

- | | | |
|---|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 会議名 | 第2回 学校運営協議会 |
| 2 | 日時 | 令和3年7月13日 午後5時45分から午後7時00分まで |
| 3 | 会場 | 浦里小学校 音楽室 |
| 4 | 出席者 | 井澤良夫会長、田村実英副会長、安齋理江委員、橋元宣明委員
堀内重光委員、坂口善行委員、羽賀杏子委員、堀内寛子委員 |
| 5 | 市側出席者 | なし |
| 6 | 公開・非公開等の別 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開 |
| 7 | 傍聴者 | 東信教育事務所 生涯学習課 中野禎仁課長 馬場直樹指導主事 |
| 8 | 会議概要作成年月日 | 令和3年8月6日 |

協議事項等

- 1 開 会
- 2 井澤良夫会長挨拶
- 3 学校長挨拶
- 4 東信教育事務所生涯学習課課長 挨拶
- 5 協議

(1) 令和3年度参観日・音楽発表会保護者アンケート結果について

教 頭： 参観日、音楽会等の行事の度にアンケートをいただいている。4月参観日、6月の音楽会のアンケート結果をお伝えしたい。

まず、4月の参観日だが、質問1から質問6に関わって保護者の皆様から好意的な評価をいただいている。ただし、質問4の「関わり合う場面」に関しては「あまりそう思わない」というところに12.5%という数字が出ている。コロナ禍ということもあり、近距離で子どもたちが関わり場がなかなか作りづらいこともあった。

5月の参観日だが、質問2「自分の考えを友だちにわかりやすく説明しようとしていたか」の「あまりそう思わない」が数字的に高くなっている。逆に質問4「関わり合う場面」については、評価は上がってきている。感想については、どの学年も好意的な感想をいただいている。

音楽発表会だが、今年度は内容を縮小して短縮の形で行った。こちらも好意的な評価をいただいている。ただし「家でも目標をもって練習に取り組んでいたか」については、お家の方ではなかなか練習の姿が見られなかったという感想があがってきていた。感想については、人数が少ないながらも堂々と発表をしていたという感想をいただいた。特に1年生は初めての音楽会であったが「1人歌いにチャレンジして堂々と歌っていた」と評価していただいた。

最近、アンケートの提出率が低くなってきていると感じている。アンケートのとり方の工夫、例えば ICT 機器の活用等が考えられるが、しっかり回収できる工夫を考えていきたい。

委 員： 1年生の最初の参観日の時に比べて、7月の参観日は成長が見られた。音楽発表会は、とてもよかった。今の6年生が1年生の頃から1人歌いが始まった。子どもたちを伸ばすよい機会になっている。感動をもらっている。

学校長： 1人で歌う機会が上の学年の斉唱や合唱につながっている。

委 員： 1人歌いは勇気がいると思う。とても立派にやっていた。

学校長： 6年生の合同音楽会が、今年度はない。秋に録音し、その後、ケーブルテレビ等で発表予定である。

(2) 1学期学校評価アンケートについて

教 頭：1学期、2学期に学校評価アンケートを行っている。現在、集計中である。集計ができれば、協議会でご報告させていただきたい。保護者、地域には学校だよりやホームページで知らせていく予定である。

委 員：結果は次回扱うのか。

教 頭：集計が夏休み中にできれば、報告させていただきたい。

委 員：項目については、今まで変わっているところはあるか。

教 頭：昨年度と同じ項目になっている。変わっていない。

(3) 9月2日「校舎を大切にする日」について

教 頭：「校舎を大切にする日」を9月2日の地域・祖父母参観日に合わせて、校舎の清掃活動を中心に行う予定である。年暦では9月3日になっていたが、学校の都合で9月2日に変更させていただいている。参加者と判断基準だが、新型コロナの関係でレベルが2以下の場合は保護者・祖父母・地域の皆様・運営協議会に皆様にお声がけをしたい。レベル3以上の場合、各家庭1名、運営協議会の皆様にお声がけし、人数を絞って行いたい。ただし、感染状況によっては内容の変更や中止もあり得る。日程については、例年通りで計画している。「校舎を大切にする日」は、PTA主催となるが、進行は児童会で行いたい。検温等のお手伝いを運営協議会の皆様をお願いしたい。

(4) コミュニティスクール・スクール実践目標の取り組み

委 員：「子育て委員会だより」を学期毎に出している。主にメディアコントロールについて扱っている。各家庭で5月23、24日の土日にメディアコントロールの取り組みをしていただいた。メディアについてのアンケートも行った。この取り組みを行ったことで、メディアから離れてお手伝いをしてくれたという声もあり、やってよかったと感じている。いつも六中と合わせて行っている。他の学校のPTA副会長から「私たちもやってみたい」という声もいただいた。よい取り組みだと思っている。

学校長：学校保健委員会に合わせて、メディアに関わる本校の実態についてアンケートをとった。長時間やっているお子さんもいた。なかなか難しい問題だと感じている。コミュニティ委員会の実践目標や子育て委員会で扱っていただいていることは、大変有難いことだと感じている。

委 員：低学年のうちにしっかりやっておかないと大変なことになる。依存症にもつながる。家庭にも協力して取り組んでいきたい。

委 員：中学校に行くと、携帯も持っているいないで問題も起こっていると聞く。扱い方について考えていきたい。

(5) こまゆみ教室の持ち方について

学校長：長野大学による「こまゆみ教室」は、9月25日(土)午前中になった。学生の都合で夏休み中は難しいという理由からである。例年と違うところは、クロームブックを活用するところである。6月24日の朝の時間に、オンラインで長大生にプレゼンをしていただき、感想はクロームブックにて集計した。企画案については「のぞいてみよう、ネットの世界 ハラハラドキドキ」「ビビットひらめけ チームで謎解きゲーム」「みんなでつなげよう 一筆お絵かき」「世界に行こう わくわく探検隊」の4つである。これらから出席を取る予定である。

(6) 第1回コミュニティ委員会について

教 頭：今年度は8月19日（木）に行う予定である。会場は浦里小学校である。コロナ禍ということもあり、校長室、1～6年の教室に参加者が分かれていただき、オンラインで行いたいと考えている。時間は、17：30から18：10、ZOOMを使って行いたい。お助け隊長、運営協議会、自治会長、分館長、PTA 正副会長、職員、来賓として上田市教育委員会、上田市議会議員の方にご案内をしたいと考えている。内容については、ご挨拶の後、1学期の取り組みと2学期以降の活動についての質疑、意見交換を予定している。例年は、お一人ずつ発表していただいていたが、限られた時間なので、事前にアンケート用紙にて話題にしたいことを集約し、その内容について意見交換をしていただく予定である。懇親会については中止とさせていただきたい。

(7) 新型コロナウイルス感染症に関わる現在の対応

学校長：お助け隊の皆様の活動だが、感染警戒レベルが2以下であれば、予防対策をとった上で食に関わる活動以外のほぼ全ての活動を実施、3以上の場合は屋内の活動はご遠慮いただき、屋外の活動については予防対策をとった上で行っている。今後もこの目安で行っていく。ただし、身近で感染者が出た等の状況が起こった場合は、当日であっても中止という対応を取る場合もあるので、ご了解いただきたい。

委 員：今はすべての活動が実施されているのか。

学校長：現在は、屋内の活動についても再開している状況である。

(8) 働き方改革に関わって（オクレンジャーによるお助け隊への連絡方法について）

学校長：お助け隊の皆様への連絡方法について、現在は連絡封筒にて連絡をしているが、時折通知が届いていないことが起こっていたり、来年度は地域によってはお子さんがいない状況も出てきたりしている。また、通知の作成、印刷、配布の作業にも時間がかかっている。お助け隊の皆様を拝見していると、SNS やライン等を活用している方々も多くいらっしゃると感じている。であるならば、学校で使用しているオクレンジャーシステムを活用すれば、作成にかかわる作業が軽減されたり確実に連絡ができたりすることが可能ではないかと考えている。ただし、年間に330円の会費がかかり、全額補助金から拠出できればよいが、なかなか全額というわけにはいかないので、一部補助金から負担し、残りをお助け隊の皆様にご負担していただきたいと考えている。今までのような連絡方法がよいという方は、各隊の隊長さんから連絡をするという方法にしたい。ご意見をいただきたい。

委 員：全員から希望をとるのか。

学校長：そうする予定である。

委 員：スマホを使いこなせていない方々もいる。心配な面もある。

学校長：使い方講習会のようなものを行うことで対応したい。

委 員：いつ頃希望を取るのか。

学校長：コミュニティ委員会でご意見を伺い、よければ、その後希望をとりたい。

委 員：会費をお助け隊の運営費等で賄えないか。できるだけ個人負担は避けたい。

学校長：コミュニティ委員長やコミュニティ委員会にもご意見いただき、補助金で全額負担できるか検討したい。

委 員：進めるといって方向でよいか。

委 員：賛同

(9) 150周年事業について

学校長：開校140周年記念誌の最後のページに記念事業の名簿がついている。そろそろ実行委員会を組織していった方がいいのではないか。参考にご覧いただきたい。次回の学校運営協議会で原案をお示ししたいがよろしいか。アドバイスがあればお聞かせいただきたい。

委員：何をやるかによって役割が変わってくるが、取り敢えず推進していく総務のメンバーを決めていくということでしょうか。

(10) その他

特になし

傍聴者の感想

東信教育事務所生涯学習課中野禎仁課長

アンケートの結果を見させていただき、これだけの数字が出せる学校はすごいと思う。教職員の皆さんと地域の皆さんが連携している結果。信じられない結果。「校舎を大切にする日」や「祖父母参観日」という言葉を残して活動しているよさを感じる。祖父母を大事にしている地域性を感じる。コミュニティ委員会に関しては、とても興味がある。馬場指導主事も参加したいのではないかと。こういった活動を東信教育事務所としても広げていきたいと思うが、ぜひ教頭会等でも広げてほしい。横のつながりを大事にしてほしい。お助け隊が25隊ある。すごいと感じる。オクレンジャーの件だが、他校でご年配の方々を集めてLINEのグループを作っていた。そのような方法もあるのではないかと。本日は、ありがとうございました。

5 閉会の言葉

今回は第3回 8月26日(水) 開始時刻は午後5時45分